

2023年10月31日
Norsepower Oy Ltd.
飯野海運株式会社
みずほリース株式会社

風力推進補助装置（ローターセイル）のリース事業について市場調査開始

Norsepower Oy Ltd.（本社：フィンランド・ヘルシンキ、CEO：Tuomas Riski、以下「ノースパワー社」）、飯野海運株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大谷 祐介）、及びみずほリース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 昭）は、ノースパワー社が製造・販売する風力推進補助装置（以下「ローターセイル」）を対象とした海運会社向けリース事業の市場性を3社で共同調査するための基本合意書を締結しました。

今後、リースサービスの詳細を3社で検討し、リース合弁事業開始を目指します。

【ローターセイルについて】

ローターセイルは、フレットナー・ローターの原理と現代の最新技術を融合したもので、船舶の甲板上に設置したローターセイルを船内電源によってモーターで回転させ、洋上の風力によるマグナス効果で船舶の推進力を生み出し、燃料消費量を削減することでCO₂排出量と燃料費を削減します。



<ローターセイルを搭載した船舶のイメージ（CG）>

【共同市場調査への取り組み意義】

海上の安全及び船舶からの海洋汚染防止等、海事分野の諸問題についての政府間の国際協力を推進するために1958年に設立された国連の専門機関である国際海事機関（IMO）は、2050年頃までにCO₂をはじめとする温室効果ガス（GHG）のネット排出ゼロを目指すという目標を本年7月に掲げました。

既に世界中の海運各社は、船舶燃料を重油から GHG 排出量の少ない代替燃料に対応したエンジンを搭載する等の GHG 排出削減対策を推進中です。

このような状況下、ローターセイルは新造船・中古船問わず搭載可能な設備であり、重油を燃料とする船舶にも効果があることに加え、代替燃料へ移行後も燃料消費量の節減に効果があるため、今後のマーケット拡大が見込まれます。

ローターセイルのリース事業という革新的サービスにより、海運各社がノースパワー社のローターセイルを船舶に搭載する際、導入形態多様化の一環として、初期投資が不要となるリースという選択肢を増やすことで販路開拓・拡大につながり、ひいては海運業界の GHG 排出量削減の一助となることを確信しています。

【会社概要】

Norsepower Oy Ltd.

設立	2012年1月
本社所在地	Tammasaarenlaituri 3, FI-00180 Helsinki, Finland
代表者	Tuomas Riski, CEO
事業内容	ローターセイルの開発、製造、販売、メンテナンス

飯野海運株式会社

創業	1899年7月
本社所在地	東京都千代田区内幸町二丁目1番1号（飯野ビルディング）
代表者	代表取締役社長 大谷 祐介
事業内容	外航海運業、内航海運業、不動産業

みずほリース株式会社

設立	1969年12月
本社所在地	東京都港区虎ノ門一丁目2-6
代表者	代表取締役社長 中村 昭
事業内容	リース取引および割賦販売取引ならびに各種金融取引

【お問い合わせ先】

飯野海運株式会社 事業戦略部 TEL: 03-6273-3067

みずほリース株式会社 経営企画部 TEL: 03-5253-6540

ローターセイルのリースに関するお問い合わせ先：sales@norsepower.com

以上